

毎日ムック
2022年1月31日発売掲載

病院 最前線 2022

情熱医療 Professional Doctor
プロフェッショナルドクター

有晶体眼内レンズ(ICL)・白内障・網膜剥離の手術

—— 特別インタビュー ——
医療法人 聖佑会グループ
代表 大島 佑介 医師

パソコンやスマートフォンから
特設サイトにて掲載内容をご覧いただけます

プロフェッショナルドクター おおしま眼科クリニック



情熱医療 Professional Doctor
プロフェッショナルドクター
有水晶体眼内レンズ (ICL)・白内障・網膜剥離の手術



院内には国際学会での受賞トロフィーや賞状が数多く掲げられている。'Best Doctors in Japan 2014-2015, 2016-2017, 2018-2019, 2020-2021'にも4期連続で選出



理事長 大島 佑介

おおしま ゆうすけ
医学博士。1992年大阪大学医学部卒業後、大阪大学医学部眼科学教室入局。99年大阪大学大学院医学系研究科 (博士課程)。京都大学再生医学科学研究所 (国内留学)。大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室講師・医局長および医療法人社団済安堂西葛西井上眼科病院副院長を歴任して、2014年より眼科手術の専門施設「おおしま眼科クリニック」を開設。日本眼科学会認定眼科専門医。日本眼科手術学会理事。中国南開大学医学院客員教授、京都府立医科大学眼科科学教室客員講師、ICL国際認定インストラクター

医療法人 聖佑会グループ 日帰り手術
年間総件数 (2021年1月～12月まで)

白内障手術 (選定療養認定施設) **3050** 件
(うち、多焦点眼内レンズ138件、多様なオーダーメイドレンズを取扱う)
対象疾患: 一般的白内障手術のみならず、難治性白内障や眼内レンズ合併症なども対応

網膜硝子体手術 **465** 件
(うち、裂孔源性網膜剥離の緊急手術136件、初回術位率97%、最終術位率100%)
対象疾患: 網膜剥離、硝子体出血、黄斑円孔、黄斑前膜、糖尿病網膜症や網膜静脈閉塞症による黄斑浮腫、加齢黄斑変性や網膜動脈硬化による網膜下出血など

眼瞼形成術 **351** 件
(炭酸ガスレーザーによる術後の腫れや皮下出血が少ない手術)
対象疾患: 眼瞼下垂や眼内反症など

眼内コンタクトレンズ (ICL) 手術 **182** 件
対象疾患: 強度近視、強度乱視や円錐角膜など

その他の日帰り手術 **49** 件
緑内障手術、斜視手術 (成人)、翼状片手術、涙道チューピングなど

日帰り手術総件数 **4097** 件

高い技術を集結し進化する医療法人聖佑会グループ
難症例にも対応・高度な日帰り手術の提供を実現!



従来の、入院を余儀なくされてきた網膜硝子体手術だが、医療技術の進歩により、全国でも数少ない一部の医療機関では日帰りで手術が行われている。そこで最新の低侵襲手術として注目される、硝子体手術27ゲージ (O・4) 無縫小切開手術システムの開発者として知られ、世界的に活躍する大島佑介理事長に話を伺った。

幅広い眼科医療に対応
高度な眼科日帰り手術を行うプロ集団

医療法人聖佑会は、大阪の北摂地区と八尾市および松原市を中心に展開している日帰り手術専門の医療グループだ。「最新の眼科医療を身近な地域に広めたい」という大島理事長の熱い思いから、2014年、高槻市に「おおしま眼科クリニック」を開院。2016年、同市に「おおしま眼科宮田町クリニック」を開院後、2018年、八尾市に「おおしま眼科池本クリニック」を開院。そして発足より7年を迎えた今年7月、南河内地域の玄関口にあたり大阪の物流拠点でもある松原市の駅前に、グループ最大規模の「おおしま眼科松原クリニック」を開設した。

当グループは高齢の方に多い白内障手術や網膜硝子体手術、眼瞼形成術、学童期から治療可能なオルソケラトロジー、さらには、最新の近視矯正手術として注目されるICL手術 (眼内コンタクトレンズ) など幅広く対応している。特に他施設からの手術目的で紹介される難治性や緊急性の高い疾患はすべて、世界的に活躍する大島佑介理事長が、数多く掲げられている。'Best Doctors in Japan 2014-2015, 2016-2017, 2018-2019, 2020-2021'にも4期連続で選出

い疾患はすべて、世界的に活躍する眼科手術のスペシャリストである大島理事長が自ら執刀している。「私たちは眼科手術のプロ集団です。患者さまを単に見えるようにするのはなく、如何に良く見えるかという。見える質を、如何に高く重視しています。常に眼科医療の最新の知見や技術を積極的に取り入れ、質の高い眼科医療の提供を目指しています」と大島理事長は語る。

現在、日本眼科学会認定眼科専門医7名、視能訓練士12名、手術に精通した看護師8名と、経験豊富な各専門分野のエキスパートが在籍し、診療・検査・手術看護に従事している。手術時には専属の麻酔科医が立会い、点眼麻酔や前房内麻酔などの体に負担が少ない局所麻酔を行っているという。更には、手術時の不安や緊張の軽減を図り、患者の希望により鎮静効果の高い笑気麻酔の導入など、手術の安全性と患者の緊張緩和への様々な対策を講じている。「より専門性の高い治療を行うには、患者さまやご家族の病気や治療に対する理解を深めることがとても大切です。そのためチームが丸となって、患者さまに寄り添った取り組みを積極的にを行っています」と大島理事長は語る。

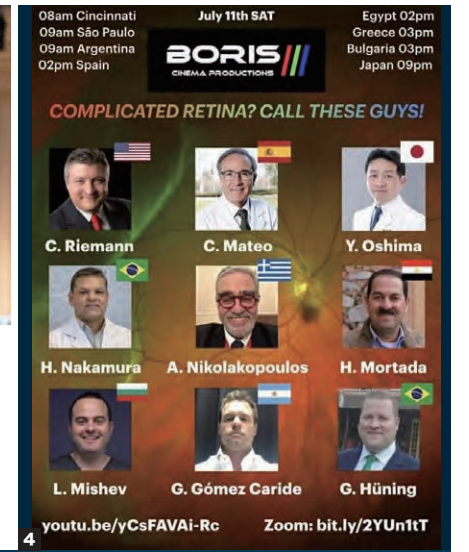
質の高い医療を提供し地域に根差した
中核的医療グループへと発展

大島理事長は、これまで大阪大学医学部附属病院や大阪府下の基幹病院を中心に長きにわたり患者の手術治療に専心しながら、国内外での講演や手術デモンストラーションのみならず、後進の指導にも献身的に取り組んできた。クリニックを開設後も更に持ち前のリーダーシップを発揮して、近隣の医療機関との連携強化を図り、地域に密着した中核的な役割を担う医療グループへと発展させた。2014年2月開院以来、2021年12月までの約8年間で2万例を超える手術を行ってきたが、その半数近くは他院からの紹介だ。とりわけ、高い技術力を要する網膜剥離の日帰り硝子体手術については、実にその約9割が病院を含む他の医療機関から紹介患者だ。緊急対応体制の構築と専門施設としての良好な治療成績が他施設からの信頼と高い紹介率に繋がっている。「これから地域への先方と密な連携を図りながら、視力回復の『質』を極める眼科手術を実践していきたい

医療法人聖佑会グループ 国際学会講演・手術ライブ指導・ウェブセミナー講演



- 1・ベトナムのフエで行われた海外眼科医師指導プログラムにて手術指導 (2016)
- 2・フィレンツェで開催された網膜硝子体学会 (FLORetina) にて行われた手術ライブ後の記念撮影 (2019)
- 3・中国・天津にて開催の網膜硝子体国際学会にて基調講演後の感謝状授与 (2017年)
- 4・ウェブ形式の国際学会講演 (コロナ禍時代の新しい講演模様) (2020)
- 5・東京にて開催された第26回網膜硝子体講習会にて講演 (2019)
- 6・インド・アフメダバードにて手術ライブ指導 (2016)



と考えています。また、診断と治療の迅速性と確実性をモットーにスタッフが一丸となって努力してきた結果が、地域の患者さまと先生方に「手術のクオリティ」に対する高い信頼を得られたことと大変嬉しく思っています」

最新の近視矯正「ICL手術」
インストラクターとして指導の役割を担う

近年、レーシックに代わる新しい近視矯正手術として注目されるICL手術 (眼内コンタクトレンズ) も積極的に進んでいる。「高度な近視でレーシックができない場合や結膜アレルギーなど従来のコンタクトレンズができない場合でも治療が可能です。術後翌日から裸眼視力が改善されるため、日常生活への支障が少なく、速やかに社会復帰できるのも大きな利点の一つです」と大島理事長は語る。現在、ICL手術における一定基準をクリアした医師達の中で数少ない、指導の立場である「インストラクター」としても活躍する大島理事長の執刀を希望する患者が大阪に限らず近畿一円より来院している。これまで300例を超えるICL連続症例の90%以上が裸眼1・2、全例で1・0以上の良好な裸眼視力を獲得している。また、強度近視のみならず、円錐角膜を含む強度乱視の治療にも有効性を示している。

注目の無縫小切開手術システム
硝子体の日帰り手術を実現

近年、世界的に実用化されている最新の硝子体手術「27ゲージ (O・4) 無縫小切開手術システム」は大島理事長の開発によるものだ。低侵襲な画期的な手術法として注目されており、これまで困難とされた硝子体の日帰り手術を実現化した。また全国でも先駆けて、最新3Dデジタル観察システムによる手術を試験導入するなど、世界的に眼科医療をリードする取り組みを実践している。当グループでは、最新医療機器の完備と高い技術スタッフによる高度医療チーム体制を確立するコンセプト、黄斑前膜や黄斑円孔のような比較的にシンプルな疾患のみならず、網膜剥離や増殖糖尿病網膜症などの重症疾患にも日帰り手術で対応できる環境を整えている。この高度な医療体制をベースに2014年2月から2021年12月15日

現在までに行った621例の網膜剥離初発例の日帰り手術では、初回復位率が97%、最終復位率が100%と全国トップレベルの症例数と治療成績を誇っている。

痛みが少なく感染リスクも軽減
極小切開の多焦点眼内レンズ手術

「白内障の日帰り手術では創口幅がわずか約2・2mmという極小切開無縫合手術を行っております。切開と麻酔の工夫によって出血や痛みがほとんど無く、炎症や感染のリスクも大幅に回避できるので、術後の視力回復がとても早く、殆どの方が手術翌日から普段通りの日常生活を過ごしています。入院に比べて時間的・経済的な負担ははるかに少ないと言えます」と語る大島理事長は、角膜炎濁眼の難治性白内障に対する安全に配慮した術式の開発者としても知られており、一般的な白内障手術は平均4・5分という短時間で実施できるのが同院の強みだ。また、「近年、眼内レンズの選択肢が広がり、単焦点眼内レンズのみならず、老眼治療にも有効な多焦点眼内レンズや乱視矯正対応の眼内レンズを導入し、複数のレンズの中から、その方のライフスタイルに合ったより良いレンズを選択しています」

今年1月より、おおしま眼科宮田町クリニックの新院長として庄田医師が就任した。これまで大学病院で様々な難治性の眼炎症疾患の治療に専念し、基幹病院でも臨床の第一線で活躍してきた庄田院長の優れた手腕を活かし、同院では、引き続き大島理事長、前溝口院長が手術全般を担当する活気溢れる治療体制で新たなスタートを切った。「私自身も近視で、日常生活の中で『普通に見える』ことが如何に大切なかを痛感しています。常に患者さまとご家族の立場に立つて医療を心がけ、患者さまの視覚回復と維持に役立てるよう取り組んでいきます」と庄田院長は意気込みを語る。

女性ならではの細やかな視点で行う
小児の近視および斜視・弱視治療と
眼瞼下垂などの眼形成手術

子供の眼は異常を見極めることが難しく、国内でもクリニックベースで小児眼科の外來を行っているところでは数少ない。八尾市のおおしま眼科池



■しゅうだ・ひろみ ■
医学博士。2010年金沢医科大学卒業後、大阪医科薬科大学附属病院初期臨床研修。13年間大学眼科学教室入局。大阪医科薬科大学大学院 (博士課程)。14年山崎大学医学部附属病院・診療助教 (国内留学)。17年大阪明徳眼科医員、21年おおしま眼科クリニック医員、21年1月より現職。日本眼科学会認定眼科専門医

■みぞぐち・しん ■
医学博士。2009年高知大学医学部卒業後、和歌山県立医科大学附属病院初期臨床研修。11年和歌山県立医科大学眼科学教室入局。和歌山県立医科大学大学院 (博士課程)。12年海南市長病院。13年和歌山県立医科大学眼科学教室学内助教。17年和歌山県立医科大学附属病院紀北分院助教。19年おおしま眼科クリニック院長、21年7月より現職。日本眼科学会認定眼科専門医

■いけもと・じゅん ■
2001年福井大学医学部卒業後、京都府立医科大学眼科学教室入局。02年京都府立医科大学附属北部医療センター。03年宇治徳洲会病院。04年山形市立眼科病院。05年済生会滋賀病院院長。09年京都中部総合医療センター医長。13年東近江市立能登川病院主任部長。18年より現職。日本眼科学会認定眼科専門医

おおしま眼科クリニック
OSHIMA EYE CLINIC

大阪府高槻市西冠 1F-2F
たかつき西冠ビル 2F
【休 診 日】水曜終日、土曜午後、日・祝
072-676-8900

おおしま眼科池本クリニック
OSHIMA & IKEMOTO EYE CLINIC

大阪府八尾市桜ヶ丘 1-10-2
桜ヶ丘クリニックビル 2F
【休 診 日】火曜午後、土曜午後、日・祝
072-975-6011

おおしま眼科宮田町クリニック
OSHIMA EYE CLINIC MIYATA-CHO

大阪府高槻市宮田町 1-29-18
たかつき宮田町ビル 3F
【休 診 日】木曜午後、土曜午後、日・祝
072-690-7540

おおしま眼科松原クリニック
OSHIMA EYE CLINIC MATSUBARA

大阪府松原市上田 4-3-19
河内松原クリニックビル 2F
【休 診 日】木曜午後、土曜午後、日・祝
072-339-7060

医療法人 聖佑会グループのコロナ感染対策
院内には室内開放および空気清浄機による換気のみならず、オゾンガス発生装置を導入、銀イオンプロコートによる除菌・抗菌、患者およびスタッフ全員のマスク着用、アルコール消毒、来院入室時の検温と問診などを積極的に行っており、コロナ感染防止対策認定クリニックになっております。

本クリニックの池本院長は、これまで複数の大学の基幹病院や眼科専門病院で様々な治療に従事してきた。そして出産や子育ての経験から、小児の斜視・弱視治療や近視抑制治療などライフワークともなっている小児眼科に力を入れている。「赤ちゃんの殆どが遠視で、成長とともに眼球も成長し正視になっていきますが、強い屈折異常が続くと、弱視になる危険性があるため早期発見・早期治療が重要。子供は自分の症状をなかなかうまく伝えることが出来ません。同じ子をもつ親として、安心できる医療を提供したいと考えています」と語る池本院長は学童期の近視治療にも力を入れていた。オルソケラトロジーは近視進行抑制に唯一エビデンスのある治療法であり、就寝時に特殊コンタクトレンズを装着することで、角膜の形状を抑制し裸眼視力の回復を図ることが可能だという。また、池本院長は高齢者の白内障手術や眼瞼下垂など眼形成手術でも、女性ならではの細やかな診療に定評がある。「当院では、炭酸ガスレーザー技術を用いた手術に活用しているため出血がほとんどなく、術中・術後とも眼瞼の発赤・腫脹、疼痛を極めて軽度しており傷跡も目立ちません」。斜視手術に関しては成人の場合は提携眼科専門病院にて一泊入院による全身麻酔の手術を行い、術後は八尾院や松原院で経過フォローを行っている。

コロナ禍でも進化を止めず
世界的な眼科医療発展に尽力

大島理事長の活躍は国内に留まらない。アメリカ、ドイツ、ベルギー、スペイン、シンガポール、オーストラリア、ロシア、中国、さらにはエジプトなど世界を舞台に活躍し、医師同士の評価によって選ばれる「Best Doctors in JAPAN」に4期連続で選出されている。コロナ禍で、渡航できない環境の中、海外からの招聘講演のウェブセミナーや白内障や網膜疾患分野での教育講演や手術ライブによる技術指導なども精力的に行っている。「より良い眼科医療の提供を目指し、常に進化し続けること。今後も眼科医療界全体の発展に尽力していきます」と大島理事長は力強く語った。

おおしま眼科クリニック

OSHIMA EYE CLINIC 白内障(多焦点レンズ)手術、近視矯正(ICL)、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～11:30	●	●	●	●	●	●	●
14:30～17:00	●	●	●	●	●	●	●

〒569-0055 大阪府高槻市西冠1-12-8
たかつき西冠ビル2F

TEL : 072-676-8900

<https://www.oshimaganka.com/>

手術日: 木曜午後・土曜午後(隔週)
休診日: 水曜終日・土曜午後・日曜・祝日
◎電車～バスをご利用の場合
JR高槻駅南口もしくは阪急高槻市駅
高槻市営バス4番のりばより乗車
「西冠」下車 徒歩3分
◎タクシーをご利用の場合
「スーパーコノミヤ高槻西冠店真向かい」と、ドライバーにお伝えください
◎お車をご利用の場合
「スーパーコノミヤ高槻西冠店 北向い」
共用駐車場15台(無料)あり



おおしま眼科宮田町クリニック

OSHIMA EYE CLINIC MIYATA-CHO 白内障(多焦点レンズ)手術、眼瞼手術、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●	●
14:30～17:30	●	●	●	●	●	●	●

〒569-1142 大阪府高槻市宮田町1-29-18
たかつき宮田町ビル3F

TEL : 072-690-7540

<https://www.oshimaganka.com/oec-miyatacho/>

手術日: 火曜午後
休診日: 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日
◎電車～バスを利用の場合
JR摂津宮田駅(徒歩3分)まで移動ください
・JR摂津宮田駅 JR摂津宮田駅北出口より
高槻市営バス3または4番のりばより乗車「土室南(はむろみなみ)」下車すぐ
◎タクシーご利用の場合
「スーパーマルヤス宮田店 西隣」とドライバーにお伝えください。
◎マイカーご利用の場合
「スーパーマルヤス宮田町店 東側」に共用駐車場15台(無料)あり



おおしま眼科池本クリニック

OSHIMA & IKEMOTO EYE CLINIC 小児眼科、白内障(多焦点レンズ)手術、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	●
13:30～16:30	●	●	●	●	●	●	●

〒581-0869 大阪府八尾市桜ヶ丘1-10-2
桜ヶ丘クリニックビル2F

TEL : 072-975-6011

<https://www.oshimaganka.com/ikemotoganka/>

手術日: 水曜午後
休診日: 火曜午後・土曜午後・日曜・祝日
◎電車をご利用の場合
近鉄大阪線 近鉄八尾駅 北出口より 徒歩6分
駅ホームに案内あり
◎タクシーをご利用の場合
アリオ南の筋「桜ヶ丘クリニックビル」とドライバーにお伝えください
◎お車をご利用の場合
共用駐車場6台(無料)あり 他にも近隣に提携駐車場あり



おおしま眼科松原クリニック

OSHIMA EYE CLINIC MATSUBARA 小児眼科、白内障(多焦点レンズ)手術、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	●
14:30～17:30	●	●	●	●	●	●	●

〒580-0016 大阪府松原市上田4-3-19
河内松原クリニックビル2F

TEL : 072-339-7060

<https://www.oshimaganka.com/matsubara/>

手術日: 金曜午後
休診日: 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日
◎電車ご利用の場合
近鉄南大阪線 河内松原駅 南出口より徒歩2分
◎タクシーご利用の場合
やまたが線沿い「河内松原クリニックビル」と
ドライバーにお伝えください
◎マイカーご利用の場合
共用駐車場22台分あり (無料サービス券提供)



日本有数の眼科 日帰り手術専門施設

大島理事長の生涯手術実績

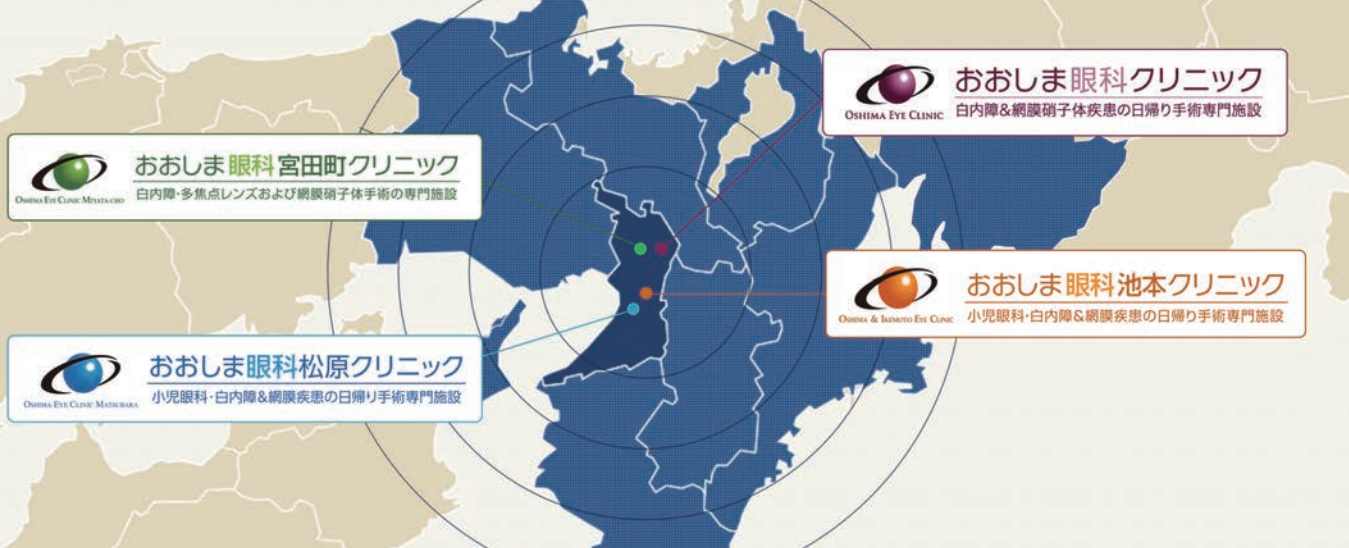
・白内障手術件数 約 55,900 件
(うち、多焦点レンズ 約 2,200 件)
・網膜硝子体手術件数 約 11,000 件
(うち、網膜剥離 約 2,300 件)

※2021年12月現在

理事長・手術統括医師
大島 佑介



医療法人聖佑会 日帰り手術ネットワーク



白内障手術
(極小切開・無縫合)



多焦点レンズ
(老眼治療)



硝子体手術
(網膜剥離等)



ICL手術
(眼内コンタクト)



近視治療
(オルソケラトロジー)



眼瞼形成術
(眼瞼下垂・重瞼)



ご紹介で来院される患者様へ

- ◆紹介状・保険証・各種医療券を、必ずご持参ください。
- ◆車やバイクの、ご本人運転での来院はおやめください。検査の内容により、診療終了後に運転ができなくなる可能性があります。
- ◆曜日等により、大変混雑する場合があります。可能な限り来院前にお電話の上、お越しください。

日帰り手術を希望される患者様に対して、熟練した手術技量と最先端の医療設備、さらには麻酔医管理の元での安全かつ良質な医療サービスを真摯に提供できるようにスタッフ一同心がけております。また、遠くからの紹介患者については、術当日はクリニック近くの宿泊施設に一泊していただき、翌日の診察で病状が安定していると判断した場合には、紹介元で受診する選択肢もありますので、当院もしくは受診中のクリニックとご相談ください。